

事務事業名	資源〔2〕ごみ回収事業				担当	産業環境部 環境課 清掃係			
政策名	D	自然と潤いがある安全快適なまちづくり				電話番号	0285-83-8126		
施策名	3	廃棄物の抑制と適切な処理				<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
基本事業名						事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
法令根拠							<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 平成7 年度～）		
予算科目	1.一般会計	4.衛生費	2.清掃費	1.清掃総務費	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）				
事業概要	平成7年10月より、焼却場及び最終処分場の延命化を図るため、一般家庭から排出されるごみの分別方法を、従来の2分別から、資源を主体とした3種9分類18品目とし、ごみの減量化と資源化を推進している。 また、平成7年に真岡市資源回収事業協同組合が設立され、組合に資源〔2〕（新聞、雑誌・雑誌、ダンボール、牛乳パック、古着・古布、生きビン）の回収に対し負担金を交付している。 平成21年3月に合併したが、当事業は、真岡地区のみが対象であり、二宮地区は、委託業者が収集運搬をしている。								

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 23年度実績 ・真岡地区内23ヶ所の資源ステーションに市民が排出した、資源〔2〕を真岡市資源回収事業協同組合が回収し、問屋等に売却する。 市は運営経費から売却代金を引いた差額（赤字補填）を負担金として交付する。  24年度計画 ・前年度と同様	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移							
	名称		単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
	ア	負担金額	千円	1,334	14,794	12,866	12,935	12,662
	イ							
	ウ							
	エ							
	オ							
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 ・真岡市資源回収事業協同組合	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移							
	名称		単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
	ア	運営経費	千円	25,437	25,437	25,390	26,600	26,600
	イ	資源〔2〕回収量	t	2,190	2,105	1,886	1,923	2,000
	ウ	人口（旧真岡地区）	人	66,712	66,908	63,341	65,695	65,700
	エ	資源〔2〕売却代金	千円	24,103	10,643	12,524	13,665	13,938
	オ							
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） ・資源〔2〕の安定的な回収を図るため、市は必要な経費を真岡市資源回収事業協同組合に対し負担する。	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移							
	名称		単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
	ア	資源〔2〕回収量/人口（1人あたりの回収量）	k/g	32.8	31.5	29.8	29.3	30.4
	イ	売却代金/資源〔2〕回収量（1kgあたりの売却単価）	円	11.0	5.1	6.6	7.1	7.0
	ウ							
	エ							
	オ							
④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） ・資源化率の向上を図る。	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移							
	名称		単位	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
	ア	資源化率〔（資源1・2）/全ごみ量〕	%	14.35	15.33	14.48	14.48	15.00
	イ							
	ウ							
	エ							
	オ							

(2) 総事業費の推移				単位	20 年度(実績)	21 年度(実績)	22 年度(実績)	23 年度(実績)	24 年度(見込)
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
			県支出金	千円	0	0	0	0	0
			地方債	千円	0	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0	0
			一般財源	千円	1,334	14,794	12,866	12,935	0
			事業費計 (A)	千円	1,334	14,794	12,866	12,935	0
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	0	
		延べ業務時間	時間	48	48	48	48	0	
		人件費計 (B)	千円	201	195	205	204	0	
		トータルコスト(A)+(B)	千円	1,535	14,989	13,071	13,139	0	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等		
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか。	・ごみ処理施設及び最終処分場の延命化を図るため、ごみの分別収集の必要性が生じた。 ・平成7年10月から資源を主体とする3種9分類18品目の分別回収及び適正処理を開始した。 ・分別収集を開始した際、資源〔2〕の回収を真岡市資源回収事業協同組合に依頼した。	
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	・市民の分別収集に対する意識が高まった。 ・売却代金が市場価格に左右されるため、負担金の増減がある。	
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	・市民から、収集回数の増を望む声あり。	

2. 1 次評価の部 \*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果（上位施策）に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ・資源〔2〕を回収することにより、リサイクル意識の高揚や、資源回収を定着することになるので、市の施策に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ・容器包装リサイクル法に基づく分別収集計画は、市において策定し、実施しなければならないので、妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある ・市内に真岡市資源回収事業協同組合が設立され、資源〔2〕を依頼しているのので、適切である。
有効性 評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある ・資源〔2〕は、すべて回収されているので、向上余地はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない ・リサイクル及びごみ減量化の意識が低下する。 ・真岡市資源回収事業協同組合への負担金を廃止すると、資源〔2〕のリサイクルが不可能となり、ごみ処理量が増大するので、廃止・休止ができない。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある（類似の事務事業名を記載） <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ （仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある ・市は、運営経費から売却代金を引いた差額を、負担金として交付しているのので、削減余地がない。
	⑧人件費（延べ業務時間）の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずに正社員以外の職員や委託でできないか（アウトソーシングなど）	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある ・負担金の支出事務であり、最少限度の経費のため、削減余地がない。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ・真岡市資源回収事業協同組合に対する負担金であり、受益者負担はない。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性（改革案・実行計画）  <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し（ <input type="checkbox"/> ：目的妥当性 <input type="checkbox"/> ：有効性 <input type="checkbox"/> ：効率性 <input type="checkbox"/> ：公平性） <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table><tr><td></td><td></td><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><td></td><td></td><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果</th><th>向上</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>維持</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td></td><td></td><td></td></tr></table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の 2 次評価結果（事業の総括と事業の方向性）

(1) 1 次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足（説明責任不充分） <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える																								
(2) 2 次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2 次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）	(4) その他 2 次評価会議で指摘された事項																							
(5) 改革・改善による期待成果 <table><tr><td></td><td></td><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><td></td><td></td><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果</th><th>向上</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>維持</th><td></td><td></td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td></td><td></td><td></td></tr></table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							